

# 東大ノートに負けないノートの設計

## 目的

ノートにはどの製品にも形状的な変化はなく、面白みに欠ける。また、次ページに筆跡が残り、ページ変更の時に内容が途切れるなどの不都合が多く生じる。そこで、ノートの形状を変化させることで見た目のインパクトと、現存のノートの問題を解決するための機能を付加した巻物状のノートを考案した。

## 設計

東大ノートに負けないノートとは…電子ノートである！なぜなら、ノートの電子化を図ることで、私たちの設定した条件をすべて満たしてくれるからだ。しかし、実際に製品化を視野に入れた場合、現在の私たちの技術では製品化は不可能…。そこで私たちは、ノートの構造に変化を加えることで、東大ノートに負けない、オリジナルのノート设计了。

板があるためどこでも書ける

緒元  
縦横の大きさ: A4  
厚さ: 5cm  
紙の長さ: 1500cm

一枚の紙なので連続して筆記可能

就職活動時のクリップボードに



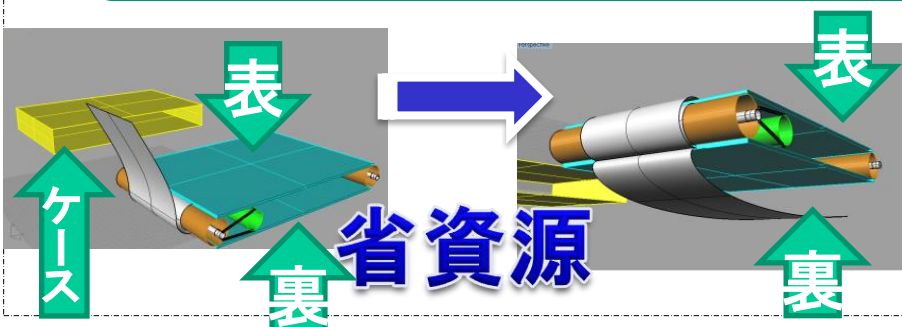
記述が途切れない♪  
下敷きいらず♪  
勉強はかどる♪

モータを使用しているため巻き取りが容易

場所を選ばない♪



裏面にもアクリル板があるため、両面に記入可！  
使用範囲が広く使える！



金沢工業大学  
2011年度 プロジェクトデザインII

プロジェクトテーマ: 東大ノートに負けないノートの設計  
クラス番号: 305  
チーム番号: 4  
チーム名: カフェ・ラテ  
チームメンバー名: 長崎貴信 成島飛真 細部裕斗  
松田拓翔 吉田雅仁  
担当教員名: 赤坂剛史